



“エキナカカフェオレ”の定番 「ワンダ 朝のカフェオレ」リニューアル発売

- 株式会社JR東日本ウォータービジネス(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:田村 修)は、2011年9月27日(火)、アサヒ飲料株式会社(本社:東京都墨田区、代表取締役:菊地 史朗)と共同開発した朝&エキナカ専用缶コーヒー「ワンダ 朝のカフェオレ」をリニューアル発売します。
- 「ワンダ 朝のカフェオレ」は、2008年9月の発売以来、大変ご好評をいただき、今年4年目を迎えました。販売時間帯分析によると、他の商品よりも「朝」の構成比率が高く、朝の通勤・通学ニーズにマッチしていることがわかりました。
- 今回は、「朝専用カフェオレ」をキーワードに、中味を大幅にブラッシュアップ。パッケージも朝にふさわしい“赤”と“白”を使用したデザインに変更し、更なる朝需要の掘り起こしをおこないます。

1 アサヒ飲料株式会社とのコラボレーションによる「ワンダ 朝のカフェオレ」



- 商品名 「ワンダ 朝のカフェオレ」
- 容量・容器 190g・缶
- 価格 120円(税込)
- エネルギー 100gあたり42kcal
- 販売箇所 JR東日本のエキナカ飲料自販機acure(アキュア)及びNEWDAYS他
※順次、販売箇所を拡大します。
- 発売開始 2011年9月27日(火)

2 「ワンダ 朝のカフェオレ」のポイント

① 商品コンセプト ～朝&エキナカ専用カフェオレ～

商品販売時間帯(添付資料参照)を分析すると商品名のとおり「朝」の構成比が高く出ており、朝ニーズをつかんでいることがわかりました。エキナカでの飲料需要の高まる「朝」の訴求をコンセプトに、高い商品開発力を有するアサヒ飲料(株)と更なる「朝」需要拡大を目指し共同開発をおこないました。

② 商品特長 ～広がる香り、まろやかなコク～

「ワンダ 朝のカフェオレ」は「ワンダ モーニングショット」と同じアラビカ種の新豆を使用。また、ワンダ独自の「抗酸化製法」により淹れたてのおいしさに仕上げています。

③ リニューアルポイント

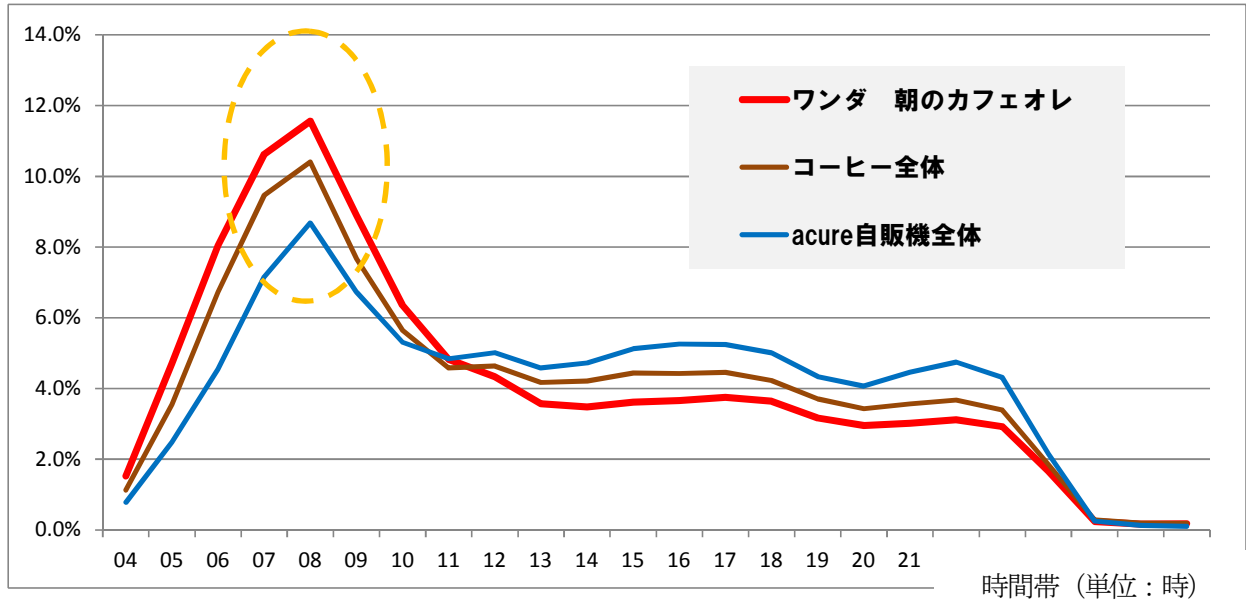
朝にあう飲みごたえを追求するために、コーヒーの香りを高め、北海道産生クリームを使用してまろやかなコクを表現しています。また、パッケージには“朝専用カフェオレ”のアイコンを用いて、「朝にふさわしい」特長の訴求をおこなっております。

【お問い合わせ先】
株式会社JR東日本ウォータービジネス 企画部
担当：加藤・武藤
TEL：03-6853-6005

【参考資料】

acure自動販売機での販売時間帯構成比率(Suica-POSマーケティング)

2010年9月～2011年2月



7時～8時の朝の通勤ラッシュの時間に、コーヒー、自販機全体と比べて、構成比率が高い

朝のカフェオレは、“朝”ニーズをつかんでいる。エキナカで一番需要の高い「朝」をさらに訴求して朝の定番商品を目指します。



2009年発売



2010年発売



2011年発売

“赤”と“白”を基調としたデザイン

「朝専用カフェオレ」のアイコンで朝訴求